

知って・伝えて・つながることができる
だれでもカルタ ～持続可能な社会編～
教師用指導書

《研究室 HP》



<https://aikalab.sakura.ne.jp>



《研究室 Instagram》



カダイから ミライをつくる

鹿児島大学教育学部石橋愛架研究室

だれでもカルタ～持続可能な社会編～

1 カルタの目的

中学校家庭科「C 消費生活・環境」について「持続可能な社会」に関わる内容を楽しく学習することです。商品やサービスを購入・使用・廃棄する際に、自分・環境・社会にとってよい選択とは何かを考え実践できる、自立した消費者の育成を目指します。

2 対象学年

中学1～3年生

3 本教材の内容

カルタの札は、「中学校学習指導要領 技術・家庭編」「家庭分野」の「C 消費生活・環境」の「(2) 消費者の権利と責任」に基づき3つの目的で作成されており、全部で24枚です。

指導要領	枚数	カルタ番号
①消費行動が社会に与える影響について理解するためのカルタ	6枚	1、2、3、4、5、6
②消費行動が環境に与える影響について理解するためのカルタ	14枚	7、8、9、10、11、12、13、14、15、16、17、18、19、20
③連帯して持続可能な生活を創造するためのカルタ	4枚	21、22、23、24

参考資料 中学校学習指導要領 技術・家庭編

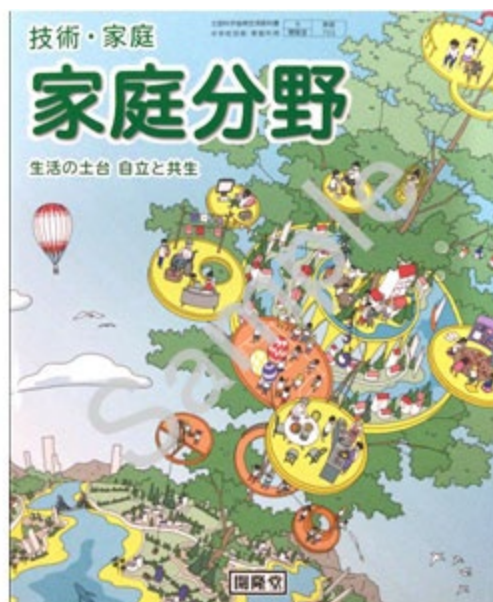
(2) 消費者の権利と責任

ア 消費者の基本的な権利と責任、自分や家族の消費生活が環境や社会に及ぼす影響について理解すること。

イ 身近な消費生活について、自立した消費者としての責任ある消費行動を考え、工夫すること。

4 本教材といっしょに使用する教科書

本教材は、下記の教科書を見ながら使用することを想定して作成されています。2021年度版 開隆堂 中学校教科書「技術・家庭」



5 本教材のポイント

- ・「持続可能な社会」について、ゲーム感覚で楽しく学べます。
- ・取札のうらには「解説」の記載や「クイズ」「話し合い」などの活動を促すセリフが書いてあるので、カルタを取った誰もがそれらを読んでグループで活動をすれば、「持続可能な社会」について知って・伝えて・つながることができるようになっていきます。
- ・教材名は、上述の理由から「だれでもカルタ®」です。
- ・内容をよく聞いてもらうために、読札の頭文字のうち、「お」「か」「こ」「さ」「し」「に」「み」は2枚ずつあり、背景が黄色になっています。
- ・本教材は、小学6年生までに習う漢字を使用しており、それ以外の漢字にはふりがなをつけています。

※「だれでもカルタ」は、国立大学法人鹿児島大学の登録商標です。

6 おススメの使い方

- ・家庭科の授業の導入
- ・家庭科の授業のまとめ
- ・休み時間の遊び

※目的や状況に応じて、グループ毎に生徒が読み手をするか先生が読み手をするかを決めてください。

7 「だれでもカルタ」の印刷方法

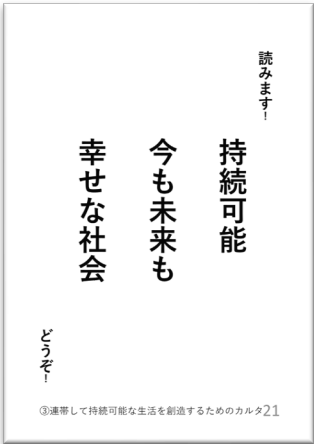

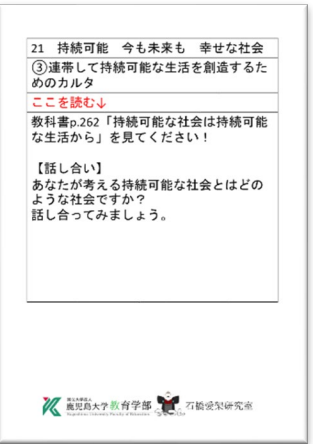
- ・本指導書表紙に記載の鹿児島大学石橋愛架研究室のHPから、無料で印刷できます。
- ・目的や状況に応じて、下記のような方法で印刷してください。

○厚紙に印刷し裁断機でカットする。

○コピー用紙に印刷しカッターでカットする。

○コピー用紙に印刷しカットしたものを画用紙に貼る。

※エーワンの「マルチカード 各種プリンタ兼用紙」（マット紙A4判8面吊り下げ名札ヨコ特大用 品番51215）を購入すると、ミシン目により簡単にカットすることができます。

読札おもて	取札おもて	取札うら
 <p>読みます！</p> <p>持続可能 今も未来も 幸せな社会</p> <p>どうぞ！</p> <p>③連帯して持続可能な生活を創造するためのカルタ21</p>	 <p>じ</p>	 <p>21 持続可能 今も未来も 幸せな社会</p> <p>③連帯して持続可能な生活を創造するためのカルタ</p> <p>ここを読む↓</p> <p>教科書p.262『持続可能な社会は持続可能な生活から』を見て下さい！</p> <p>【話し合い】 あなたが考える持続可能な社会とはどのような社会ですか？ 話し合ってみましょう。</p> <p>鹿児島大学教育学部 石橋愛架研究室</p>

8 「だれでもカルタ」の情報発信

本教材を気に入っていただけた場合は、媒体を問わずぜひ情報発信していただけると幸いです。インターネットでの発信の際は、「#だれでもカルタ」を付けてください。

9 「だれでもカルタ」のルール

- ・カルタを行う前に筆記用具と家庭科の教科書を手元に用意しましょう。
- ・頭文字のうち、「お」「か」「こ」「さ」「し」「に」「み」は2枚ずつあるので、取札をよく見て取りましょう。
- ・読み手は、1枚ずつ時計回りに交代しましょう。
- ・内容をよく聞いて取ってほしいので、読札が読まれている間は目をつぶり、手は頭の上に置きましょう。読み手が「どうぞ」と言ったら目を開けて札を取りましょう。
- ・お手つきは、1回休みです。
- ・取札を取るときは、大きな声で「はい！」と言いましょう。
- ・取札を数人で同時に取ってしまったときは、じゃんけんで取札をもらう人を決めましょう。
- ・取札を取った人は、うらに書いてあることをグループの人が聞き取りやすいように読んで、スムーズに活動できるようにしましょう。
- ・1番たくさん取札を取った人の勝ちですが、活発に意見を出したり、友だちの意見の良いところを見つけたり、協力して話し合いをするなど、活動態度の面でも1番を目指しましょう。
- ・カルタで学んだことを家族などにも教えてあげましょう。

※クラスの実態に応じて、上記のルールを変更したり独自のルールを作ったりするのもおすすめです。

